



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社 トランスジェニック

上場取引所 東

コード番号 2342 URL <http://www.transgenic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福永 健司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 船橋 泰

TEL 096-375-7660

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	975	140.8	△187	—	△221	—	△172	—
25年3月期第3四半期	405	4.5	△110	—	△108	—	△139	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △169百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △138百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△12.78	—
25年3月期第3四半期	△10.78	—

(注) 当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の割合で株式分割しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	3,547	2,701	74.4	193.86
25年3月期	2,946	2,323	78.4	178.21

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,640百万円 25年3月期 2,310百万円

(注) 当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の割合で株式分割しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900	169.9	70	—	30	—	10	△63.0	0.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	13,624,100 株	25年3月期	12,964,100 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,400 株	25年3月期	1,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	13,522,663 株	25年3月期3Q	12,956,972 株

(注)当社は、平成25年4月1日付で1株につき100株の割合で株式分割しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高975,723千円（前年同期405,273千円）、営業損失187,296千円（前年同期110,419千円）、経常損失221,748千円（前年同期108,476千円）、四半期純損失172,870千円（前年同期139,677千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、株式会社ジェネティックラボを子会社化したため、第2四半期連結会計期間より「病理診断事業」を追加しております。

① ジェノミクス事業

遺伝子改変マウス関連サービスの業績は売上高、営業利益ともに前年同期と変わらず、昨年8月より当事業に加わった株式会社ジェネティックラボの遺伝子解析事業が貢献し、ジェノミクス事業の売上高は247,981千円（前年同期195,778千円）、営業利益は33,634千円（前年同期23,564千円）と増収増益となりました。

② CRO (Contract Research Organization)事業

第1四半期連結会計期間より株式会社新薬リサーチセンターがCRO事業に加わり、当事業の売上高は360,644千円（前年同期68,483千円）と増加しましたが、売上高が第4四半期に集中することから当第3四半期連結累計期間は費用が先行し、営業損失は92,395千円（前年同期28,991千円）と増収減益となりました。

③ 抗体試薬事業

輸入抗体製品およびサイトカインの販売が伸び悩んだものの、株式会社ジェネティックラボの分子病理解析受託サービスやCTC（血中循環腫瘍細胞）測定サービスなどが加わり、売上高は206,600千円（前年同期141,011千円）、営業利益は29,018千円（前年同期23,582千円）と増収増益となりました。

④ 病理診断事業

第2四半期連結会計期間より新たに追加された当事業は、株式会社ジェネティックラボが北海道内の医療機関や検査センターと連携し病理診断サービスを提供するものであり、売上高は160,496千円、営業利益は11,779千円でありました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末は、流動資産が1,836,017千円（前連結会計年度末比222,167千円増加）となりました。また、のれんが239,811千円増加し、固定資産は1,711,439千円（同378,721千円増加）、流動負債344,264千円（同183,368千円増加）、固定負債501,837千円（同39,397千円増加）となりました。これは、株式会社新薬リサーチセンター及び株式会社ジェネティックラボを新たに連結の範囲に含めたことによるものであります。また、新株予約権の行使により資本金が251,803千円、資本剰余金が251,803千円増加し、欠損填補のために資本金が3,106,555千円、資本剰余金が547,836千円減少し、純資産合計2,701,355千円（同378,122千円増加）となり、総資産は3,547,457千円（同600,889千円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの売上高は第4四半期に集中する傾向にあります。当第3四半期連結累計期間における業績については、計画を若干下回っておりますが、引き続き計画を達成すべく収益獲得に取り組んでまいります。

なお、平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成25年8月8日に公表しました数値から変更していませんが、今後、様々な要因を精査し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、株式会社新薬リサーチセンターを設立し、連結の範囲に含めております。また、第2四半期連結会計期間において、株式会社メディフォーム及び株式会社ジェネティックラボの株式を取得し、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第3四半期連結累計期間におきましても継続的な営業損失が発生しており、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。当該重要事象等を解消するため、既存事業の営業強化及び納期短縮、M&Aによる事業規模拡大により収益増加を目指します。資金につきましても、当第3四半期末時点での「現金及び預金」と「有価証券」の合計額は1,430,822千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	429,262	630,822
受取手形及び売掛金	237,152	244,005
有価証券	900,000	800,000
商品及び製品	12,513	7,457
仕掛品	5,876	89,215
原材料及び貯蔵品	7,128	17,583
その他	22,402	47,534
貸倒引当金	△485	△601
流動資産合計	1,613,850	1,836,017
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	807,094	938,611
減価償却累計額	△179,109	△230,349
建物及び構築物（純額）	627,985	708,262
土地	581,747	621,290
その他	331,768	560,688
減価償却累計額	△245,566	△447,447
その他（純額）	86,201	113,241
有形固定資産合計	1,295,935	1,442,793
無形固定資産		
のれん	—	239,811
その他	483	333
無形固定資産合計	483	240,144
投資その他の資産		
その他	36,299	30,851
貸倒引当金	—	△2,350
投資その他の資産合計	36,299	28,501
固定資産合計	1,332,718	1,711,439
資産合計	2,946,568	3,547,457

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,030	1,976
未払金	106,289	154,796
未払法人税等	13,653	4,570
賞与引当金	6,341	1,928
受注損失引当金	980	2,911
その他	31,600	178,080
流動負債合計	160,895	344,264
固定負債		
社債	—	50,000
長期未払金	462,440	404,635
その他	—	47,202
固定負債合計	462,440	501,837
負債合計	623,335	846,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,405,356	2,550,604
資本剰余金	547,836	251,803
利益剰余金	△3,641,302	△159,781
自己株式	△1,782	△1,782
株主資本合計	2,310,108	2,640,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40	107
その他の包括利益累計額合計	△40	107
新株予約権	7,562	12,443
少数株主持分	5,602	47,960
純資産合計	2,323,232	2,701,355
負債純資産合計	2,946,568	3,547,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	405,273	975,723
売上原価	272,691	717,174
売上総利益	132,582	258,548
販売費及び一般管理費	243,001	445,844
営業損失(△)	△110,419	△187,296
営業外収益		
受取利息	2,072	1,325
受取補償金	—	4,292
その他	1,104	6,410
営業外収益合計	3,176	12,027
営業外費用		
支払利息	—	1,677
持分法による投資損失	276	452
株式交付費	—	19,942
買収関連費用	—	12,245
投資事業組合運用損	372	—
その他	585	12,161
営業外費用合計	1,234	46,479
経常損失(△)	△108,476	△221,748
特別利益		
投資有価証券売却益	—	66,110
特別利益合計	—	66,110
特別損失		
投資有価証券評価損	—	7,906
減損損失	19,634	—
特別損失合計	19,634	7,906
税金等調整前四半期純損失(△)	△128,111	△163,544
法人税、住民税及び事業税	5,844	6,581
法人税等調整額	4,710	—
法人税等合計	10,554	6,581
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138,666	△170,126
少数株主利益	1,010	2,744
四半期純損失(△)	△139,677	△172,870

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138,666	△170,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	317	147
その他の包括利益合計	317	147
四半期包括利益	△138,349	△169,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△139,360	△172,723
少数株主に係る四半期包括利益	1,010	2,744

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間において、新株予約権の行使により資本金が251,803千円、資本準備金が251,803千円増加しました。また、平成25年6月25日開催の定時株主総会決議に基づき、平成25年7月29日付で、資本金3,106,555千円及び資本準備金547,836千円をその他資本剰余金に振替え、振替え後のその他資本剰余金3,654,392千円を繰越利益剰余金に振替えることにより欠損填補を行っております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が2,550,604千円、資本剰余金が251,803千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジェノミクス事業	CRO事業	抗体試薬事業	病理診断事業			
売上高							
外部顧客への売上高	195,778	68,483	141,011	—	405,273	—	405,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	195,778	68,483	141,011	—	405,273	—	405,273
セグメント利益又は損失(△)	23,564	△28,991	23,582	—	18,155	△128,574	△110,419

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジェノミクス事業	CRO事業	抗体試薬事業	病理診断事業			
売上高							
外部顧客への売上高	247,981	360,644	206,600	160,496	975,723	—	975,723
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	247,981	360,644	206,600	160,496	975,723	—	975,723
セグメント利益又は損失(△)	33,634	△92,395	29,018	11,779	△17,962	△169,333	△187,296

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

株式会社ジェネティックラボの株式を取得し子会社化したことに伴い、第2四半期連結会計期間より、「病理診断事業」を報告セグメントに追加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の区分方法により作成したものを開示しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。